| 学校番号 | 316 |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 英語 | エッセイライティングⅡ | 3 | 第２学年 | ・English Logic and Expression Ⅱ be Clear<br>・English Logic and Expression Ⅱ be Clear Grammar Book<br>・English Logic and Expression Ⅱ be Clear My English Portfolio<br>・総合英語 be 4th Edition<br>・英文法・語法 4th Edition Vintage |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

4 技能をバランスよく育てるために、豊かに英語を使う授業を推進していきます。授業で学習した文法や語彙を駆使して、設定されたさまざまな場面に応じて、間違いを恐れずに、自分の気持ちや考えを積極的に伝えるように努力しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第 2 学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 自然な速さの標準的な英語で話されていれば、短いトピックについて具体的な情報の大部分を聴き取ることができる。 | 伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら理解することができる。 | 簡単な英語で、意見や気持ちをやりとりしたり、意見や反対などの自分の意見を伝えたり、物や人を比べたりすることができる。 | 自分の考えを事前に準備して、メモの助けがあれば、聞き手を混乱させないように、馴染みのあるトピックや自分の関心のある事柄について語ることができる。 | 自分に直接かかわりのある環境（学校、家庭、地域など）の出来事を、基本的な語彙・文法を用いて、順序立てて書くことができる。 |

3 評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 外国語の４技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 | 場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 | 他者を尊重し、言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 1学期 | Lesson 1<br>Your Interests<br>Lesson 2<br>Your Daily Life<br>Lesson 3<br>Your School Life | 聞くこと | a: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）についての英語の話を聞いて、要点を正確に聞き取る技能を身につけている。<br>b: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）についての英語の話を聞いて、要点を把握している。<br>c: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）についての英語の話を聞いて、要点を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題<br>小テスト |
| | | 読むこと | a: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）について書かれた英文を読んで、主な内容を把握する技能を身につけている。<br>b: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）について書かれた英文を読んで、その内容を簡単にまとめることができる。<br>c: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）についての英語の話を読んで、要点を把握しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと<br>（発表） | a: 現在・過去・未来を表す語句や、現在完了形などの意味や働きを理解している。<br>b: 日常的な話題（興味、日常生活、学校生活）について、基本的な語句や文を用いて話している。<br>c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。<br>b: 自分のことや身の回りのものについて、簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c: 自分のことや身の回りのものについて、簡単な語句や文を用いてパラグラフの構成を意識しながら書こうとしている。 | 定期考査<br>（ライティング） |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 4<br>Media Literacy<br>Lesson 5<br>Helping Others<br>Lesson 6<br>Introducing Your Town | 聞くこと | a: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）についての英語の話を聞いて、要点を正確に聞き取る技能を身につけている。<br>b: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）についての英語の話を聞いて、要点を把握している。<br>c: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）についての英語の話を聞いて、要点を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題<br>小テスト |
| | | 読むこと | a: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）について書かれた英文を読んで、主な内容を把握する技能を身につけている。<br>b: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）について書かれた英文を読んで、その内容を簡単にまとめることができる。<br>c: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）についての英語の話を読んで、要点を把握しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。<br>b: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）について、基本的な語句や文を用いて話し合い、その意見を比較・対比している。<br>c: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）について、聞き手、話し手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 形容詞・形容詞句・形容詞節を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 | 定期考査<br>（ライティング） |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | c: 社会的な話題（メディアリテラシー、ボランティア活動、地域活性レポート）について、簡単な語句や文を用いてパラグラフの構成を意識しながら書こうとしている。 | |
| | 期末考査 | | | |
| 2学期 | Lesson 7<br>Languages of the World<br>Lesson 8<br>Imagining the Future<br>Lesson 9<br>Happiness and Stress | 聞くこと | a: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）についての英語の話を聞いて、要点を正確に聞き取る技能を身につけている。<br>b: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）についての英語の話を聞いて、要点を把握している。<br>c: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）についての英語の話を聞いて、要点を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題<br>小テスト |
| | | 読むこと | a: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）について書かれた英文を読んで、主な内容を把握する技能を身につけている。<br>b: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）について書かれた英文を読んで、その内容を簡単にまとめることができる。<br>c: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）についての英文を読んで、自他について考えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと（発表） | a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。<br>b: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）について、基本的な語句や文を用いて話している。<br>c: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）について、聞き手に配慮しながら基本的な語句や文を用いて話そうとしている。 | スピーキングテスト |
| | | 書くこと | a: 副詞・副詞句・副詞節を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）について、簡単な語句や文を用いて書いている。<br>c: 自己・他者理解に関する事柄（世界の言語、想像力、幸福とストレス）について、簡単な語句や文を用いてパラグラフの構成を意識しながら書こうとしている。 | 定期考査<br>（ライティング） |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 10<br>Comparing Countries<br>Lesson 11<br>Cultural Diversity<br>Lesson 12<br>Japanese Customs | 聞くこと | a: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）についての英語の話を聞いて、要点を正確に聞き取る技能を身につけている。<br>b: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化)についての英語の話を聞いて、要点を把握している。<br>c: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）ついての英語の話を聞いて、要点を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題<br>小テスト |
| | | 読むこと | a: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）について書かれた英文を読んで、主な内容を把握する技能を身につけている。<br>b: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）について書かれた英文を読んで、その内容を簡単にまとめることができる。<br>c: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）についての英文を読んで、自分の興味や関心事と照らし合わせて考えようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと（やり取り） | a: 比較・仮定法・接続詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）について、ペアやグループで基本的な語句や文を用いて論議しようとしている。 | スピーキングテスト |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | c: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）について、自分の考えを整理し、クラスメイトとの話し合いを通して伝え合いながら、基本的な語句や文を用いてスピーチの原稿を作成しようとしている。 | |
| | | 書くこと | a: 比較・仮定法・接続詞を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）について、簡単な語句や文を用いて自分の考えを表現し、パラグラフの構成や特徴を理解した上で考えを整理し、まとめている。<br>c: 国際理解に関する事柄（世界のデータ比較、文化の多様性、日本の文化）について、簡単な語句や文を用いて自分の考えを表現し、パラグラフの構成や特徴を理解した上で考えを整理し、まとめようとしている。 | 定期考査<br>（ライティング） |
| | 期末考査 | | | |
| 3学期 | Lesson 13<br>Population Issues<br>Lesson 14<br>Rights and Equality<br>Lesson 15<br>Think Globally, Act Locally | 聞くこと | a: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）についての英語の話を聞いて、要点を正確に聞き取る技能を身につけている。<br>b: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）についての英語の話を聞いて、要点を把握している。<br>c: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）についての英語の話を聞いて、要点を聞き取ろうとしている。 | リスニング課題<br>小テスト |
| | | 読むこと | a: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）について書かれた英文を読んで、主な内容を把握する技能を身につけている。<br>b: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）について書かれた英文を読んで、その内容を簡単にまとめることができる。<br>c: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）についての英文を読んで、自分の暮らしや周りの環境と照らし合わせて理解しようとしている。 | 定期考査 |
| | | 話すこと（やり取り） | a: 使役動詞・知覚動詞・無生物主語を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）について、自分の考えや気持ち等を、基本的な語句や文を用いてペアやグループ内で伝え合い論議しようとしている。<br>c: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）について、聞き手、話し手に配慮しながら、基本的な語句や文を用いて主体的に英語を用いて伝え合うやり取りを続けようとしている。 | スピーキング<br>テスト |
| | | 書くこと | a: 使役動詞・知覚動詞・無生物主語を用いた文に関する英語の特徴やきまりを理解している。<br>b: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）について、情報や考えを理由や根拠とともに、賛否の意見を考え、詳しく書いてまとめようとしている。<br>c: グローバルな問題（人口問題、人権と平等、世界平和）について、読み手に配慮しながら、簡単な語句や文を用いてパラグラフの構成を意識して書こうとしている。 | 定期考査<br>（ライティング） |
| | 学年末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度